

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

特定非営利活動法人 城下 子どもシティー「城下」

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分なスペースが確保されていると思う。</li> <li>・見通しはいいがもう1スペースあると活動の幅が広がる</li> <li>・パーテーションで空間を仕切る等工夫して活動している。</li> <li>・あと1部屋あるとスムーズに活動が行える。</li> </ul>
	② 職員配置数は適切であるか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・規定よりも多く配置しているので支援がしやすい。</li> <li>・男性スタッフの必要性を感じる。</li> <li>・利用者数に対して十分な職員数が配置されている。</li> <li>・イベント時は法人内の応援体制がある。</li> </ul>
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・段差も無く過ごしやすい環境である。</li> <li>・施設内はトイレも含めバリアフリーに配慮されている。</li> <li>・施設内はフルフラットで手摺もあり、バリアフリーに配慮されている。</li> </ul>
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善が必要なことがあれば、日々スタッフ間で話している。また、月1回スタッフ会議を設け、業務や支援に関する話し合いを行い全スタッフで改善に努めている。</li> <li>・定期的なミーティングを充実させ、業務完全に繋がるように努めていきたい。</li> </ul>
	⑤ 保護者等向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の意向は把握し、可能な限り改善できるよう努めている。</li> <li>・アンケート以外にも、面談等で意向の聞き取りを行なながら、業務改善に繋げたい。</li> </ul>
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		1	ホームページで公開している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	2	外部評価は受けていない
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		外部研修に参加して知識を深めたい。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談にて聞き取りを行い、ニーズや課題について共通理解を得た上で、客観的に分析し計画を作成している。(面談が困難な家庭は書面にて対応している。)</li> </ul>
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・5領域に特化したアセスメントツールを使用している。</li> <li>・個々のアセスメントを作成し、成長過程に寄り添えるように活用している。</li> </ul>
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・全スタッフで意見を出し合いながら行っている。</li> </ul>
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・時節やる子供達の興味を考慮し子供達が主体的に活動できるプログラムにしている。</li> <li>・活動内容を振り返り固定化しないように工夫している。</li> <li>・様々な体験・活動ができるよう工夫している。</li> <li>・季節やイベントを取り入れながら子供達が主体的に考え行動する環境設定・プログラムを考えている。</li> </ul>

適切な支援の提供	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		・利用する時間に応じて活動内容も変え支援している。 利用時間に応じて個別支援計画に沿った課題を設定している。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・適切に作成されている。 ・目標に沿った支援内容を、個別活動・集団活動に取り入れ計画を作成している。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1		・申し送りをし注意事項などを職員間で共有している。 ・支援開始前には必ずミーティングを行い情報共有や役割の確認を行い支援に努めている。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		・支援終了後や翌日の申し送りで気付いた点や問題点を共有している。 ・気づいた事、起きた出来事など共有している。 ・支援終了後も時間がある時は共有し、出来ない時は翌日支援開始前のミーティングで共有、振り返りを行っている。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・必要に応じて記録を取り職員間で話し合いを行っている。 ・支援終了後に日々の記録を取っている。 ・個別の実績にその日の様子を記入し支援の検証・改善に努めている。 ・日々の支援実施内容や様子等を記録している。改善する事があれば検証し改善するよう努めている。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			・半年に1回見直しを行っている。 ・6ヶ月に1度見直しを行い必要があれば計画の変更を行う。
	⑲ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			出席させていただいてます。
	⑳ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			・保護者を通し学校行事や下校時間の把握を行っている。 ・送迎時に日々の子供達の様子など情報共有している。
	㉑ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		6		・現在該当利用者は在籍していない。
	㉒ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	1	・相談員より情報提供をしていただいている。 ・直接情報共有を行う事は無いが、相談員を挟み情報を得ている。
	㉓ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4		2	・必要があれば情報提供できる体制 ・事例がまだ無いので分からぬが、移行先や保護者の要望に応じ対応します。
	㉔ 児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		5	1	研修、講習を受ける機会があれば、積極的に参加したい。
	㉕ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもも活動する機会があるか	3	2	1	・外活動で地域の子供達と一緒にになった時、交流している。 ・夏のプールや公園、外活動で交流する機会がある。 ・交流のみを目的とした活動は無いが、公共施設を利用する事も多いので自然と交流が生まれる事がある。
	㉖ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		5	1	
	㉗ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1		・送迎時や連絡帳アプリを通し共通理解に努めている。 ・日々の様子を情報共有しながら支援を行っている。 ・連絡帳アプリや送迎時に利用時の様子や情報共有を行い、保護者とも常にコミュニケーションを図れるよう努めている。

	(28) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>実践的なペアトレーニングは行ってないが、相談され paramString あれば助言をしている。</li> <li>ペアレントトレーニングの知識を習得できるように努めたい。</li> </ul>
	(29) 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		1	管理者より契約時に書面にて説明をしている。
	(30) 保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>相談があった場合は職員間で情報共有を行い適切な助言と支援が行えるよう努めている。</li> <li>相談時には適切に応じ支援できるように努める</li> </ul>
保護者等への説明責任等	(31) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子レク等を開催し保護者間の連携ができる場を設定し支援している。</li> <li>年に数回親子レクレーションを開催し保護者同士の交流を図っている。</li> <li>定期的に保護者参加の活動を取り入れ、保護者間の交流に繋げている。</li> </ul>
	(32) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>苦情があれば迅速かつ適切に対応できるように職員間で話し合い保護者へ報告できるように努めている。</li> <li>申し込みがあった場合、迅速に原因の追求と対策について職員間で話し合い適切に対応するよう努めている。</li> </ul>
	(33) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>SNSや毎月1回職員手作りの通信を発行し児活動や日常の様子を発信している。</li> <li>毎月通信を発行し、日々の子供達の様子や活動内容を周知している。</li> <li>SNSや通信を通じて発信している。</li> </ul>
	(34) 個人情報に十分注意しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報の取り扱いについては十分に注意している</li> <li>職員間で周知、徹底している。</li> </ul>
	(35) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者、保護者の気持ちに寄り添い、配慮できるよう心掛けている。</li> <li>個々に合わせて対応を行っている。</li> </ul>
	(36) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	1	地域住民を招待するイベントはできなかったが、地域清掃等を行い地域交流を図っている。
非常時等の対応	(37) 緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページに掲載している。</li> </ul>
	(38) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>防災訓練を定期的(年2回頻度)に行っている。</li> </ul>
	(39) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体拘束・虐待防止の研修を定期的に行っている。</li> </ul>
	(40) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>現在身体拘束を必要としている利用者はいない。</li> </ul>
	(41) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者へ聞き取りを行い全職員へ周知し食事の際は細心の注意を払っている。</li> </ul>
	(42) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>管理者に報告しヒヤリハットを作成し職員間で原因追求と対策を話し合い、未然に防止するよう努めている。</li> <li>ヒヤリハットを作成し、職員間で共有している。</li> <li>必要に応じて作成し共有している。</li> </ul>